

# プラム・プルーン特報 No. 1

平成 29 年 3 月 10 日

J A 中野市園芸課

J A 中野市プラム部会

3月に入り寒さも緩み雪解けが進んできております。近年は発芽・開花が早い年となりましたが本年は桜の開花予想や地温から推察するに、発芽時期は平年並みになると思われます。

※地域差や品種による差があります。適期に防除できるように、園地や機械の準備をしましょう。

(平岡地点)

太陽	平年	H26	H27	H28	H29予想		
					南部	西部	北部
発芽	3/23	3/30	3/22	3/18	3/19	3/21	3/26

第 1 回 (発芽前) ※全 4 体系から選択して散布してください。

散布時期： プラム3月中下旬、プルーン3月下旬

合剤体系

薬剂量 (100 ㎡当り)： 水 90リットル

展着剤

石灰硫黄合剤 10リットル

対象病害虫： (ふくろみ病)・(胴枯病)・カイガラムシ類

散布量： 10a当り 300㎡

注意事項：①石灰硫黄合剤はビニールハウスに飛散しないよう注意する。

合剤・スプレーオイル混合体系 (カイガラムシ対策強化)

薬剂量 (100 ㎡当り)： 水 90リットル

スプレーオイル 2リットル

石灰硫黄合剤 10リットル

対象病害虫： (ふくろみ病)・(胴枯病)・カイガラムシ類

散布量： 10a当り 300㎡

注意事項：①石灰硫黄合剤はビニールハウスに飛散しないよう注意する。

②スプレーオイルは薬害発生の恐れがあるため、必ず発芽前に散布するようにすること。

トレノックス体系は次頁をご覧ください

トレノックス体系（ハウスが隣接する園地や発芽後の散布になる場合）

薬剂量（100㎡当り）：	水	100リットル
	展着剤	
	トレノックスフロアブル	200ml
対象病害虫：	ふくろみ病	
散布量：	10a当り 300㎡	
注意事項：	①展着剤はアピオン-Eの1,000倍又はKKステッカーの3,000倍を使用する。 ※KKステッカーは最後に混用し、よく攪拌すること。	

トレノックス・スプレーオイル混合体系（ハウスが隣接する園地でカイガラムシの発生が多い）

薬剂量（100㎡当り）：	水	100リットル
	スプレーオイル	2リットル
	トレノックスフロアブル	200ml
対象病害虫：	ふくろみ病・カイガラムシ類	
散布量：	10a当り 300㎡	
注意事項：	①展着剤はアピオン-Eの1,000倍又はKKステッカーの3,000倍を使用する。 ※KKステッカーは最後に混用し、よく攪拌すること。 ②スプレーオイルは薬害発生の恐れがあるため、必ず発芽前に散布するようにすること。	

ふくろみ病・・・菅野中生（静香）など発生のしやすい品種では、発芽前の散布が遅れるほど感染のリスクが高まるため十分に注意すること。

そもそも「発芽」ってどのタイミング？

葉芽の先端（写真の点線内）が破れ、葉先の緑色が現れた芽を2～3芽認めたら日。

